

# 福寿園だより

Vol. 97

令和6年4月10日発行



- ◆特別養護老人ホーム福寿園…………… 定員100名  
(うちショートステイ15名)
- ◆ケアハウスさくら荘…………… 定員30名
- ◆福寿園デイサービスセンター…………… 定員42名
- ◆福寿園ヘルパーステーション…………… (うち認知型12名)
- ◆福寿園居宅介護支援センター
- ◆原町東地域包括支援センター

編集  
発行

社会福祉法人 南相馬福祉会  
福寿園広報委員会

〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2-70  
TEL (0244) 25-2811  
FAX (0244) 25-2812  
URL <http://minamisomafukushikai.or.jp>  
MAIL [fukujuen@chive.ocn.ne.jp](mailto:fukujuen@chive.ocn.ne.jp)



ひな祭り  
カフェ



さくら餅と甘酒を堪能♪



ひな人形と  
記念撮影



「はい、チーズ!」マスク越しですが  
にっこり笑顔がみられました。

ソファで  
くつろぎタイム



食後にソファ  
でひと休み。暖  
かい日差しに、  
ウトウトと眠く  
なりそうです。

特別養護  
老人ホーム  
福寿園

雪の日



晴れた日は  
中庭で日光浴!



2月とは思えないほど暖かい日、  
中庭で日光浴&職員と記念撮影!



小さな雪だるまを作りました。  
冷たさにビックリ!



熱心に塗り絵

指先の運動もかねて塗り絵中。  
楽しいな!

毎日ハビビ体操を  
やっています!!



体を動かして血液を巡らせ、気分もリフレッシュ!

2月20日に法人合同内部研修会を開催し、『BCP(事業継続計画)作成の最終ポイント』と題して、鳥野財団・福祉リスクマネジメント研究所 長鳥野猛氏に講義をいただきました。  
BCPとは、感染症や自然災害等が発生した場合に、業務中断などの損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を早急に行うための計画書です。  
介護事業所におけるBCP策定の義務化に伴い、これまでBCP研修やシミュレーションを実施してきました。  
今回の講義を通し、BCP作成だけを目的にせず、実効性のあるBCPを作成するにはどうしたら良いか、また有事の際における業務の優先順位の考え方等について学びました。

法人合同内部研修会



内部研修

# ケアマネジャー 実習生受け入れ

介護支援専門員実務研修とは、ケアマネジャーの実務試験の合格者を対象とした法定研修で、福島県が研修実施機関に委託し実施される研修です。

実習先は特定事業所加算を取得している居宅介護支援事業所で、指導者は主任介護支援専門員となっています。

今年度も南相馬福祉会でケアマネジャー試験の合格者が複数名あり、当事業所の主任ケアマネジャー2名が実習指導に当たりました。

実習内容は「インタビュー」「アセスメント」「プランニング」「サービスマネジメント」「モニタリング」「給付管理」の6場面における各項目の内容について、実際に使用している書類等に基づいた説明やご利用者のもとへの同行、見学実習を行うことで、21時間以上の実習時間が定められています。

実習生の方達に、居宅介護支援事業所の仕事の一端に触れて頂いたことで、居宅介護支援の重要性、必要性を感じ取っていただけたと思います。

ケアマネジャーとしてケアマネジメソンの基本理念を忘れずに、今後の業務に携わっていただきたいと思っています。



## ハッピーデイ (福寿園デイサービス)



### 3月行事 桜餅作り

3月4日、「桜餅作り」を行いました。ご利用者の皆さんは、生地作りから丁寧に手を動かされ、焼き上げも上々。桜色の華やかな「桜餅」ができました。「自分達で作ると格別だね！」と、会話も弾み、大満足の笑顔で召し上がっていました。一足早い春を感じられる一日となりました。



### 3月行事 バナナチョコ作り



3月7日に、バナナチョコ作りを行いました。「上手にできるかな」「おいそうだね」等と話しながら、職員のレクチャーでいざ挑戦！



でき上がったチョコバナナを頬張り、「甘くておいしいね～」と目を細めて喜ばれていました。皆さん甘い物の前では笑顔になりますね!!

次は何を作ろう?ご利用者の皆さんの喜ぶ顔が、職員の元気の源です♪

### 個別レク

入浴や機能訓練時間の他にも、計算問題やぬり絵、俳句等を通じてトレーニングをされています。

手先を動かすことは、脳の刺激にもなります。今後ご利用者の皆さんが、興味を惹くようなメニューを揃えたいと思います。



## ● 出前講座 ●



1月24日、橋本町「松寿会」様のご依頼を受け、生涯学習まちづくり出前講座『介護保険について①』と題し、介護保険制度・南相馬市の居宅サービス・医療との連携等について講義させていただきました。

福島県老人クラブ連合会事務局長も参加されており、介護保険制度についての疑問や要望、行政への提言等、活発な意見が交わされました。制度を理解いただく目的の講義でしたが、講師側が学ばせていただく機会を得ることができました。

日頃市民の皆さんが感じていらっしゃる、老人クラブとしての役割を果たすべく活動に取り組まれていることを伺い、「地域住民が持つ力」の大きさを実感し、この力を活かしていくことの大切さを強く感じました。

## こんにちは 原町東地域 包括支援センター ですよ!

2月に待望の新車(C+pod)が納車され、包括職員の相棒が増えました。

普段から小回りがきく軽自動車でご利用者宅を訪問させていただいていますが、更に小さい(!)ボディの超コンパクトタイプ。安全装備(ぶつからないサポートやエアバッグなど)が充実しています。住宅街や細い路地を快適に移動できる小型BEV。

今、話題のSDGs(持続可能な開発目標)の17項目のうち7番目の「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」に該当します。

蓄電機能も充実しており「走る」以外にも、災害時などのいざという時に【電力】として活躍します。



2月14日に原町区福祉会館において開催された、地域包括支援センター主催のケアマネカフェに参加しました。  
市内のケアマネジャー50名ほどの参加があり、会場では5、6人のグループに分かれての交流でした。  
他事業所のケアマネジャーとの新しい出会いもあり、地域情報の交換など様々な会話を楽しみ、有意義な時間となりました。



## 編集後記

桜のピンク色が日本中を優しく包み込む季節。新年度を迎え、環境が変わる季節でもあり、何かと忙しいことも多いですが、その反面楽しさや期待感でモチベーションが上がる、と好まれる方も多いと思います。

広報委員会では、年4回の福寿園だよりを発行しています。本号の発行で令和5年度広報委員の活動は終了となります。ご愛読いただいた皆様に心より感謝申し上げますとともに、今後も引き続きご愛読の程、よろしくお願い申し上げます。

